今年の7月頃、複数の太陽の周りを回る惑星が発見されたというニュースがありました。このニュースを見て、はっとしたSFファンが多かったと思います。

6つの太陽の周りを公転する星の悲劇を描いた短編「夜来たる」はSF短編の最高傑作の1つです。

作者のアイザック・アシモフは編集者から「星が 1000年に1度だけ現れるなら」というテーマを提示されてこの作品を書き上げ、この成功により、一躍有名作家になりました。科学的に細かく検証するといくつか矛盾もあるそうですが、SFとしてはアイディアもストーリーの展開も圧巻で、学生時代にこれを読んで感動しました。

太陽が複数あるため、この星には夜が存在しません。しかし約2000年に1度、日食を迎え夜を体験する、その顛末を描いたものです。

この話には優れた科学者が登場しますが、複数の太陽のまわりを問るという環境のもとでは、私たちの中学校レベルの天文理論にすらなかなかたどりつくことができないのです。それがとても印象的でした。科学も技術も単独で成立するものではなく、環境によって科学的な才能が制限されてしまうということでしょう。

アシモフはSFのほかにミステリも書いていて、 そのためか、結末であっといわせるのが上手です。 夢中になって読んでいたため、ニュースをみたとき に、この作品をすぐに思い出しました。

発見された惑星に知的な生命体が存在したら、どんな天文理論を持つだろうか、と想像してしまいます。 (M.K)

かれこれ10年選手に近い自宅の固定電話の子機が壊れてしばらく経ちます。親機はまだ使えるので放ってあったのですが、普段あまり使わない部屋に設置しているため、たまに呼び出し音が鳴ってかけ上がっても受話器を取り上げる前に切れてしまうことが多く、実質的には役に立たない状況でした。

そこで重い腰をあげ、新調することにしたのですが、もともと子機と親機だけの単純な電話機だったので、せっかくだからFAX機能もつけたいなぁと欲が膨らみます。最近では、昔ながらの感熱紙を使ったモノクロのFAXはあまりなく、普通のPC用プリンタと同等のカラーのものが主流のようです。どうせインクジェットプリンタになるなら、スマホからもWi-Fi経由で直接プリントできるタイプがいいな、などとさらに欲が膨らみます。

そうなると電話器の範ちゅうを越えて複合機になるらしいのですが、FAX機能はあっても通話ができる複合機は意外に見当たりません。マイナーな環に引きを広げてみると1社お眼鏡に叶う複合機のメーカーがありました。そ話器がではます。もちろん、スキャナー機能、コピー機能をあり、スマホの中のファイルや撮影した写真境ですがったとしても、複合機がアクセスポイントも兼ねてスマホからのプリントができるそうです。

しばらく気にしてなかった間に、電話機(あるいは複合機)はずいぶん進化したなと感心しました。 実売2万円前後のため、普通の電話機と変わらない 金額。これはもう買いでしょう…。 (Y.H)

□ 工事繁忙期よりも、終期、特に撤収作業時 □ 非常に危険と思われる作業よりも、それほど危険と思われない作業時 □ 同一作業が長く続くよりも、1日~2日とか半日、あるいはもっと短時間で終わる作業時 □ わかりきった常識的な作業手順を守らない時 □ 作業時に積極的な人が、指示以外の作業をした時 □ 安全設備を取りつける段取りに取りかかる前 □ 教育を十分うけているはずの職長や工事監督がルール無視の行動をした時 □ 立入り禁止箇所、危険箇所を承知していて、そこへ行った時

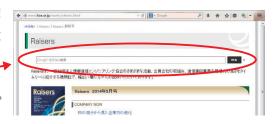
「Raisers」はホームページでも閲覧可能です!

「Raisers」の最新号から過去記事までホームページで閲覧することができます。

http://www.itea.or.jp/works/raisers.html

また、ホームページ内の検索窓から

読みたい記事の関連キーワードにより全文検索も可能です。 是非ご活用ください。



Raisers第 64 巻 第 6 号 (通巻第721号) 平成 28 年 11 月 5 日印刷 平成 28 年 11 月 10 日発行 定価 648 円 (本体価格600円) ※会員、特別会員の本誌の購読料は、会費の中にこれを含む

- ■編 集 一般社団法人情報通信エンジニアリング協会 〒150-0033 東京都渋谷区猿楽町3-3 Tel. (03) 3464-3211代 Fax. (03) 3464-3216
- ■発行所 一般社団法人電気通信協会 〒163-1455 東京都新宿区西新宿3-20-2 東京オペラシティタワー13F Tel. (03) 5353-0184 Fax (03) 5353-0194

(本誌掲載記事の無断転載を禁じます。)

